

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	給付金加算等措置	原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市 羽島・荒川地区		
交付金事業の概要		小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金		
総事業費	6,140,248	交付金充当額	6,140,248	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	6,140,248	
交付金事業の成果目標		当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、原子力発電所の立地市と同等となるよう従来の原子力発電周辺地域給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、原子力発電所に対する不安を緩和し、住民の不均衡感を取り除くことにより、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性について理解促進を図り、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		交付先：市内の羽島・荒川地区の電灯・電力需要家（14,736戸・23,503kW）		
交付金事業の成果及び評価		<p>当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、地域住民の福祉の向上を図ることができました。</p> <p>加算給付金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電灯需要家3,684,000円（250円×14,736戸） ・電力需要家1,480,671円（（1kWあたり）63円×23,485kW+（0.5kWあたり）31円×18kW） 		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	給付金交付	随意契約（公募）	一般財団法人 電源地域振興センター	6,140,248
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			該当なし	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	地域活性化措置	いちき串木野づくし産業まつり補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市西薩町		
交付金事業の概要		<p>いちき串木野市の商工会、農林業、水産業等の各業界が一体となり、地場製品の開発や販路拡大をはじめ、エコについても各業界が成果を地域住民へ広報啓発を図るため、「産業まつり」の実施団体へ補助を行います。</p> <p>「事業内容」 イベント名：「いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～」 日時：平成29年10月21日、22日の二日間 場所：串木野新港隣接会場（いちき串木野市西薩町） 補助対象者：いちき串木野商工会議所 内容：物産展の開催、食やエネルギー関連のイベントなど</p>		
総事業費		交付金充当額		6,481,481
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		6,481,481
交付金事業の成果目標		<p>少子高齢化や情報化、国際化の進展、担い手不足の進行など、農林水産業、商工業を取り巻く環境は大きく変化 する中、加えて、食生活の変化や国内外の事案の発生による食品の安全性に対する関心が高まっており、食の安全 や健全な食生活の実現に向けた一層の取り組みが求められています。このような中、本市の商工業、農林業及び水 産業等の各業界が一体となって実施する産業祭を開催し食の安全、本市の地域産業、産業振興を促進し、産業経済 の活性化及び地域住民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>(来場者数) 平成26年度約8万1千人、平成27年度 約8万7千人、平成28年度 約9万3千人 平成29年度目標 9万人（過去3年分の平均来場者数8万7千人の3パーセント増）</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用により、10月21日、22日の両日、地かえて祭りの開催を行うことができ地元特産品のまぐろやさ つまあげ、農産品の展示即売をとおり、地産地消の推進や地元産品の情報発信、また、食の安全や地域及び産業の 振興につなげることができました。しかしながら、両日も雨天となり客足が遠のくとともに22日の二日目は台風 の接近に伴い、安全面を考慮し終了時間を切り上げる形となったことなどが影響し、来場者数が63,000人と目標を 大きく下回る結果となりました。同イベントの開催は16回目となりアンケート等によると再来場者も多いことか ら、イベントの内容等について見直しを行い、来場者増への取組みを進めることで本市の地域振興、産業振興の活 性化につなげて参ります。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約金額
イベント開催経費の補助		補助		いちき串木野商工会議所 7,000,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	串木野高齢者福祉センター等屋根防水・外壁維持補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	鹿児島県いちき串木野市新生町183番地			
交付金事業の概要	<p>地域の高齢者の相談などを行うほか、高齢者相互のふれあいと交流の場となる高齢者福祉センターは、建築後の30年以上経過し雨漏り等による老朽化が著しい状況です。 したがって、高齢者が安心・安全に本施設の利活用を図るため、改修工事を行います。</p> <p>【防水改修】塗膜防水（機械式固定法）694㎡ 塗膜防水（密着工法）133㎡ シーリング再充填（MS-2）1535m 【外壁改修】アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入1,952穴 壁清掃500㎡ 【塗装改修】複層塗装 334㎡ 内部壁モルタル面塗装3㎡ 【内外部改修】内部天井壁紙貼り2㎡ 換気扇フード取替2カ所【建具改修】既存アルミ製建具枠補修16.1m</p>			
総事業費	19,224,000円	交付金充当額	16,800,000円	
		うち文部科学省分	0円	
		うち経済産業省分	16,800,000円	
交付金事業の成果目標	<p>高齢者福祉センターでは地域の高齢者の相談などのほか、高齢者相互のふれあいと交流や生きがいと健康づくりの支援の場として利用され、高齢者福祉・地域福祉の拠点として位置づけられています。</p> <p>当該施設等の屋根防水及び外壁維持補修を行うことにより、施設利用者などが安心して施設の活用が可能となり、更なる利用促進により健やかで生きがいのある生活を送れる環境づくりが整備されることで、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>現在の住居にずっと住みたいと思う一般高齢者の割合 基準年（平成29年度）84.9% → 目標（平成33年度）88.0%</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、高齢者福祉センター等の屋根防水・外壁維持補修をすることができ、利用者などが安心して施設を活用することが可能になりました。更なる施設利用を促進することで、健やかで生きがいのある生活を送ることができる環境づくりを整備し、地域住民の福祉の向上を図ります。</p> <p>「現在の住居にずっと住みたいと思う一般高齢者の割合」について平成34年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	建物の維持補修	条件付一般競争入札	有限会社 サカシタ	19,224,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成34年度	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	串木野健康増進センター屋根防水維持補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市新生町		
交付金事業の概要		<p>串木野健康増進センターは、建築後20年を経過し経年劣化による雨漏りが発生し、検診などの実施に支障をきたしています。</p> <p>したがって、市民が安心して子どもを生み、健やかに成長することなどを図るために、串木野健康増進センターの改修工事を行います。</p> <p>【防水改修】塗膜防水 647.0㎡, 塗膜防水（密着工法）97.9㎡, 改修用ドレン取付 11ヵ所 【外壁改修】自動式低圧樹脂注入8.6m 壁清掃158㎡ 【塗装改修】外壁複層塗装 110㎡ 【内部改修】天井化粧石膏ボード張替31.7㎡, 畳貼替10枚</p>		
総事業費		13,392,000円	交付金充当額	3,000,000円
			うち文部科学省分	0円
			うち経済産業省分	3,000,000円
交付金事業の成果目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画の健康づくりの推進に基づき、串木野健康増進センターでは市民の健康づくりの拠点として様々な事業を実施しています。</p> <p>延べ人数で総人口の80%以上が利用する本施設の改修により、市民が安心かつ快適に利用でき、健康づくりが推進されることにより、もって地域住民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>いちき串木野市第2次総合計画の健康づくりの推進に基づき、乳幼児健診受診率を今後100%まで増加させ利用者数の維持・向上に努め、より一層市民の健康づくりの推進を目指します。</p> <p>乳幼児健診受診率 基準年（平成28年度）95.3% → 目標（平成33年度）100%</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用により、本施設の改修をすることができ、施設の維持管理が確保され、利用者が安心かつ快適に利用することができました。今後も利用者数の維持・向上を図り、地域住民の福祉の向上を目指します。</p> <p>「乳幼児健診受診率」については平成34年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約の相手方
屋根防水の改修		指名競争入札		(有) 古川建設
				契約金額
				13,392,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成34年度	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市来保健センター屋根防水等維持補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市湊町		
交付金事業の概要		<p>市来保健センターでは、建築後48年を経過し経年劣化による雨漏り・空調機故障が発生し、運動教室等に支障をきたしています。</p> <p>したがって、市民の自主的な介護予防への取組を支援するために、市来保健センターの補修工事を行います。</p> <p>【屋根改修】塗膜防水228.8㎡ シーリング再充填81.4m改修ドレン取替7ヵ所</p> <p>【外部改修】耐候性塗装160.1㎡</p> <p>【撤去工事】（既設防水層等）1式</p> <p>【空調設備改修】室内機10台 室外機8台パッケージエアコン7台 ルームエアコン1台</p>		
総事業費		交付金充当額		13,200,000円
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		13,200,000円
交付金事業の成果目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画の健康づくりの推進に基づき、市来保健センターでは市民の健康づくりの拠点として様々な事業を実施しています。</p> <p>延べ人数で市来地域総人口の40%以上が利用する本施設の改修により、市民が安心かつ快適に利用でき、健康づくりが推進されることにより、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>いちき串木野市第2次総合計画の健康づくりの推進に基づき、がん検診受診率（肺）県基準40%をめざし利用者数の維持・向上に努め、より一層市民の健康づくりの推進を目指します。</p> <p>【がん検診受診率（肺）】 基準年（平成29年度）14.3% → 目標（平成33年度）40%</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用により、本施設の改修をすることができ、施設の維持管理が確保され、利用者が安心かつ快適に利用することができました。また、本施設の利用者数が増加していることから、健康づくりが推進されたと考えており、今後も利用者数の維持・向上を図り、地域住民の福祉の向上を目指します。</p> <p>「がん検診受診率（肺）」については平成34年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
屋根防水の改修		指名競争入札	(株) 永山工務店	5,724,000
空調設備の改修		指名競争入札	(有) 久電社	8,316,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成34年度	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	浜中公園トイレ整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市口之町		
交付金事業の概要		<p>市民がふれあいや健康増進等の場として快適に公園を利用するために、トイレ整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ（男・女兼用、多目的トイレ）延床面積9.99㎡ RC造、平屋建て 浄化槽（21人槽） ・洋式大便器2カ所、小便器1カ所 		
総事業費	9,601,200円	交付金充当額	8,900,000円	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	8,900,000円	
交付金事業の成果目標		トイレ整備を実施し、市民のふれあいや健康増進等の場となる公園を快適な環境とすることで、住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標		<p>市の実施計画書（平成26年度～平成31年度）の都市公園トイレ整備事業において公園面積1,000㎡以上の公園でトイレ設置4ヶ所の計画があります。</p> <p>平成28年度迄1ヶ所整備済み 整備率25%⇒平成29年度2ヶ所整備で 整備率75%</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金事業により、都市公園トイレ整備を2ヶ所実施し、整備率75%を達成しました。快適なトイレに生まれ変わったことで、今後、市民の公園利用者が増え、ふれあいの場として健康増進、福祉の向上を図ることが期待されます。</p>		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	建物工事	条件付一般競争入札	有限会社 有村工務店	9,601,200円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	権現下公園トイレ整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市湊町地内			
交付金事業の概要	<p>市民がふれあいや健康増進等の場として、快適に公園を利用するためにトイレ整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ（男・女兼用、多目的トイレ）延床面積9.99㎡ RC造、平屋建て 浄化槽（21人槽） ・洋式大便器2カ所、小便器1カ所 			
総事業費	8,046,000円	交付金充当額	7,200,000円	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	7,200,000円	
交付金事業の成果目標	トイレ整備を実施し、市民のふれあいや健康増進等の場となる公園を快適な環境とすることで、住民の福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標	<p>市の実施計画書（平成26年度～平成31年度）の都市公園トイレ整備事業において公園面積1,000㎡以上の公園でトイレ設置4ヶ所の計画があります。</p> <p>平成28年度迄1ヶ所整備済み 整備率25%⇒平成29年度2ヶ所整備で 整備率75%</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金事業により、都市公園トイレ整備を2ヶ所実施し、整備率75%を達成しました。快適なトイレに生まれ変わったことで、今後、市民の公園利用者が増え、ふれあいの場として健康増進、福祉の向上を図ることが期待されます。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	建物工事	条件付一般競争入札	株式会社 榎元組	8,046,000円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
8	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ドリームセンター外壁等維持補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市元町地内		
交付金事業の概要		<p>市民が集う、憩いの場となり商店地域の吸引力の強化を図るため、商店街活性化施設ドリームセンターの改修を行います。</p> <p>【防水改修】塗膜防水 208.2㎡ 改修ドレン取付3ヵ所 外部シーリング278.4m 【外壁改修】アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入1,310穴 【塗装改修】防水型複層塗装 476.2㎡ 【電気設備改修】底下ダウンライト取替3.0個 壁灯取替 1.0個 【設備改修】便器洋式化（男子）1.0ヵ所 温水洗浄便座（男子・女子）2.0ヵ所</p>		
総事業費		12,096,000	交付金充当額	8,000,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	8,000,000
交付金事業の成果目標		<p>良好な施設の維持管理の確保に伴い、利用者が安心して施設を利用することができる環境を整えることで、本市の中心商店街における中核的施設として、市民が親しみやすく、憩い、集うこととなり、ひいては人の流れが生まれ、商店街が活性化することにより、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>（施設の利用者） 平成26年度 9,300人、平成27年度 8,334人、平成28年度 9,324人、 【平成29年度目標 9,400人】</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>平成29年度の施設の利用者数は9,429人で目標の9,400人を上回りました。本交付金の活用により、雨漏りの改善などがなされ良好な施設の維持管理が確保されたことにより、利用者が快適に過ごす環境が整備されました。今後も利用者の年間目標に向け市民が親しみやすく、憩い、集う施設として、利用しやすい環境を整え商店街活性化施設としての推進を図ることにより地域住民の福祉の向上を目指します。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
外壁等維持補修		条件付一般競争入札	株式会社 石原建設	12,096,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			該当無し	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
9	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	最終処分場整地作業車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市川上		
交付金事業の概要		<p>最終処分場では、串木野環境センターから生じた一般廃棄物(焼却灰、不燃残渣、固化残渣)を埋立処分する際に、覆土・転圧を行い、整地する作業車を使用しています。整地作業車は、平成10年6月に取得した後19年を経過しており、油圧部分が劣化し、廃棄物の覆土・転圧作業に支障を来しているため、効率的に最終処分場内の整備を行うため、新たな作業車を整備することに交付金を充当します。</p> <p>【油圧シヨベル】 バケット容量 <新JIS>0.5m³ 1台 動力 ディーゼル 型式 直噴式ターボ 乗車定員 1名 駆動方式 油圧駆動</p>		
総事業費		交付金充当額		10,141,200
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		10,141,200
交付金事業の成果目標		いちき串木野市では、第2次総合計画に基づき、ごみ処理の充実に取り組んでいます。整地作業車を整備することで、処分場での業務を安全、かつ効率的に行い、周辺地域の環境に配慮した適切な管理を行うことで、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することが期待され、地域住民の福祉の向上につながります。		
交付金事業の成果指標		(作業時間) 平成28年度 660時間/年間 → 平成30年度 目標値 440時間/年間		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、平成30年2月に整地作業車を整備することができ、故障時間がなくなり、処分場での業務を安全、かつ効率的に行い、周辺地域の環境に配慮した適切な管理を行うことができました。今後も業務の適正化、効率化を図り、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与し、地域住民の福祉の向上を目指します。 「年間作業時間」については平成31年度に改めて達成度合いを測定予定です。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約の相手方
契約の目的		契約の方法		契約金額
整地作業車の整備		指名競争入札		南国殖産 株式会社 川内支店
整地作業車の整備		指名競争入札		10,141,200
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				平成31年度

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
10	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用ホース整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市一円		
交付金事業の概要		<p>消防団の消防用ホース基準本数785本のうち、耐用の目安とされる7～8年を超えるものが半数以上あり、経年劣化して破損や漏水などにより消火活動に支障を来しています。取得後10年以上経過した消防用ホースを計画的に更新整備しており、火災現場での活動を安全かつ確実なものとするため消防団用ホースの更新整備事業に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防用ホース（団） 結合金具口径65mm 84本 結合金具口径50mm 40本 		
総事業費		2,935,008	交付金充当額	2,935,008
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	2,935,008
交付金事業の成果目標		いちき串木野市ではいちき串木野市第2次総合計画に基づき、消防・防災体制の充実強化に取り組んでいます。10年以上経過の老朽化した消防用ホースを計画的に更新整備することにより、火災現場での漏水や破損等の発生を防止し、安全・確実・迅速な現場活動を行うための安全管理体制が確立されることで地域住民の福祉の向上につながります。		
交付金事業の成果指標		(消防団基準ホース本数785本) 10年未経過ホース440本（平成28年度）→564本（平成29年度） （充足率56%） → （充足率72%）		
交付金事業の成果及び評価		新規に整備した消防用ホース124本により、消防団の基準消防用ホース本数785本に対する充足率が72%となりました。また、10年未経過の消防用ホース増加により、火災現場での漏水や破損等の発生を防止し、安全・確実・迅速な現場活動を行うための安全管理体制が確立したことで、地域住民の福祉の向上につながったと考えています。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
消防用ホースの整備		条件付き一般競争入札	鹿児島森田ポンプ(株)	2,935,008
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
11	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合体育館施設整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市生福地内		
交付金事業の概要		<p>いちき串木野市では、体育施設の整備と利用の促進に取り組んでおり、大会開催やスポーツ合宿の誘致を進めています。その計画を推進し、利用の拡大を図るため、平成25年に完成した総合体育館に国際大会で使用している設備を整備することを計画しています。本年度は、柔道、バレーボール、バスケットボールの国際大会に必要な施設整備に交付金を充当します。</p> <p>【柔道用畳】 畳（国際型） 2会場分 イエロー64枚 レッド136枚 【バレーボール用備品】 審判台（国際大会採用モデル）1台 【バスケットボール用備品】 ショットクロック 1組、システムカウンター 1組 【柔道用備品】 畳運搬用台車 3台、デジタイマ 2台</p>		
総事業費		9,397,360	交付金充当額	9,397,360
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	9,397,360
交付金事業の成果目標		いちき串木野市ではいちき串木野市第2次総合計画に基づき、体育施設の整備と利用の促進に取り組んでいます。総合体育館に国際大会で使用している設備を整備することで、総合体育館利用者の増加及び、スポーツ観戦機会の増加に伴い、市民のスポーツへの関心や意欲が高まり、ひいては地域スポーツが活性化することで、市民の体力向上及び健康増進に寄与することが期待され、地域住民の福祉の向上につながります。		
交付金事業の成果指標		（利用者数） 平成26年度 44,883人、平成27年度 57,725人、平成28年度 56,891人 【平成29年度目標 60,000人】		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、本施設の設備を整備することができ、年間利用者数が前年度比17.7%増の66,956人となりました。今後も利用者の増加及びスポーツ観戦機会の増加に努め、市民のスポーツへの関心や意欲を高め、地域スポーツが活性化することで、市民の体力向上及び健康増進など、地域住民の福祉の向上を目指します。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
柔道畳の整備		指名競争入札	原田畳店	7,333,200
審判台ほかの整備		指名競争入札	(有)安藤スポーツ	2,064,160
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
12	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防災無線拡声子局整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市生福地内		
交付金事業の概要		<p>いちき串木野市生福地区では、防災行政無線拡声子局を地区の東部に設置していますが、周囲が山間部で、音が届きにくい難聴区域となっており、情報伝達に一部支障を来していることから、当該地区の中央部の高台に位置する箇所新たに屋外拡声子局を設置する整備事業に交付金を充当します。</p> <p>・防災無線屋外拡声子局1基設置 ・屋外拡声子局：拡声出力240W ・トランペットスピーカー4台</p>		
総事業費		5,184,000	交付金充当額	4,900,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	4,900,000
交付金事業の成果目標		<p>いちき串木野市では、いちき串木野市第2次総合計画に基づき、消防・防災体制の充実・強化に取り組んでいます。地区の中央部の高台に位置する箇所に新たに屋外拡声子局を設置することで、より多くの方に緊急時の防災情報を伝えることが可能となり、住民自ら行動できる自主防災組織の育成にもつながることが期待され、もって地域住民の福祉の向上につながります。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>生福地区における自主防災組織率の向上 現在の組織率 0% (平成28年度) → 整備後の組織率 50% (平成29年度)</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>生福地区における自主防災組織は、住民の意識の啓発のため、結成に向けての勉強会や出前講座に時間を要し、平成29年度は結成できませんでしたが、平成30年度の結成に向けて公民館単位で具体的に活動を行っています。</p> <p>本交付金の活用により、より多くの方に緊急時の防災情報を伝えることが可能となり、また、住民の防災活動への意識啓発にもつながりました。今後も組織の育成等により地域住民の福祉の向上を図る予定です。</p>		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	防災行政無線拡声子局整備	指名競争入札	長野無線(有)	5,184,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
13	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	福祉関連訪問車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市昭和通及び新生町		
交付金事業の概要		<p>少子高齢化の進行や健康への関心が高まるなかで、市民が健康で自立した生活を送るためには、市民に寄り添った個別対応が必要です。保健事業や福祉事業のために個別世帯への訪問指導等を行い、市民の生活の充実を図るため、福祉関連訪問車整備に交付金を充当します。</p> <p>・軽貨物車 3台 (2WD、4速オートマチック)</p>		
総事業費		交付金充当額		2,650,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		2,650,000
交付金事業の成果目標		いちき串木野市では、第2次総合計画に基づき、健康で自立した生活を送れるよう健康づくりや自立支援の充実に取り組んでいます。安全な車両の確保により、保健・福祉の各家庭の訪問業務がスムーズに実施でき、市民の健康の改善や生活の向上の充実に寄与することが期待され、地域住民の福祉の向上につながります。		
交付金事業の成果指標		特定保健指導実施率 平成26年度39.4% 平成27年度53.1% 平成28年度49.7% (平成29年度目標 60%)		
交付金事業の成果及び評価		特定保健指導実施率において、特定保健指導以外のハイリスク訪問等に力を入れていたことや、本交付金を活用した福祉関連訪問車の整備が平成30年3月になったことなどから、53.6%にとどまりましたが、安全な車両を整備することができ、個別の訪問指導がスムーズに実施することができています。また、保健師等が一斉に訪問指導にもいくことができ、利便性の面でも期待できるため、今後も特定保健指導実施率60%をめざし市民の健康の改善に寄与し、地域住民の福祉の向上を目指します。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約金額
訪問車整備		指名競争入札		2,970,133
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				無

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
14	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	塵芥収集小運搬車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市冠嶽			
交付金事業の概要	<p>いちき串木野市第2次総合計画に基づき、ごみ処理の充実に取り組む中で、環境センターで稼働している塵芥収集小運搬車は、既に購入後21年を経過する車両であり、経年劣化によるエンジンの不具合による停止が頻繁にあり、収集業務及び場内での運搬業務に支障を来しているため、塵芥収集小運搬車の整備に交付金を充当します。</p> <p>【小型トラック】 小型貨物、キャブオーバー、ロングボディタイプ 荷台ホロ付、2WD (FR) / AT 1台</p>			
総事業費	2,095,200	交付金充当額	1,900,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	1,900,000	
交付金事業の成果目標	いちき串木野市ではいちき串木野市第2次総合計画に基づき、ごみ処理の充実に取り組んでいます。塵芥収集小運搬車を整備することにより、運搬車の故障などが解消され、収集業務及び場内での運搬業務を遅滞なく適切に行うことで、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することが期待され、地域住民の福祉の向上につながります。			
交付金事業の成果指標	(作業時間) 平成28年度 850時間/年間 → 平成30年度 目標値 765時間/年間			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、平成30年3月に塵芥収集小運搬車を整備することができ、故障時間がなくなり、収集業務及び場内での運搬業務を遅滞なく適切に行うことができました。今後も業務の適正化、効率化を図り、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与し、地域住民の福祉の向上を目指します。</p> <p>「年間作業時間」については平成31年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	塵芥収集小運搬車の整備	指名競争入札	塚田自動車整備工場	2,095,200
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成31年度	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
15	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食センター温食缶等整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市一円		
交付金事業の概要		<p>いちき串木野市総合計画の学校教育の充実と食育の推進に基づき、給食設備の更新を実施しています。現在使用している給食用温食缶は整備から12年を経過し、変形したり、温度管理機能がない状況です。このため、機能が低下している温食缶及び米飯食用食器（椀）の更新整備事業に交付金を充当します。</p> <p>【温食缶】AIHOT樹脂製温食缶（角型二重食缶）70タイプ32個、100タイプ35個、130タイプ53個 【米飯用食器】PEN樹脂タイプ 2,750個</p>		
総事業費		7,034,580	交付金充当額	7,034,580
			うち文部科学省分	0
			うち経済産業省分	7,034,580
交付金事業の成果目標		<p>学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものです。今回、給食用温食缶等を整備をすることで、児童生徒の安全・安心を確保するとともに、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせ、食に関する自己管理能力を育てる食育を推進することにより、児童生徒等の住民の福祉の向上につながります。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>学校給食の残食率 7.7%（平成28年度）目標値 7.0%（平成32年度） （串木野学校給食センター調べ） ※残食率は、対象小・中学校での残食量を供給量で除した率（重量ベース）</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>新食器等を3月から導入したことにより、児童生徒の安全安心の確保と食育の推進を図ることができました。今後も学校給食による食に関する正しい理解と食育の推進を図り、地域住民の福祉の向上を目指します。「学校給食の残食率」については平成33年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	学校給食用温食缶及び米飯食器の整備	指名競争入札	鹿児島アイホー調理機㈱	7,034,580
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成33年度	